



湘南泉病院だより

スマイル

vol. 1
2020.1

謹賀新年

幸多き年で
ありますよう
お祈り申し上げます



謹賀新年

院長 ごあいさつ



令和2年1月より、地域にお住いの方や患者様にも当院の医療機能や地域との関わり、病院職員の活動のことなどをより一層知っていただくため、この度「湘南泉病院だより スマイル」を発行致します。当院をより身近に感じて頂ければ幸いです。

毎月定期発行していく予定ですので、ご高覧いただければ幸いです。

湘南泉病院長 末盛彰一

消化器センターのご紹介

当院では2019.4月より消化器センターを開設しました。これにより、消化器内科医と外科医が密接に連携して、迅速かつ的確に消化器疾患の診断と治療を行える体制が整いました。

内科は常勤医師4名(非常勤1名)、外科は常勤医師2名(非常勤3名)で構成しております。

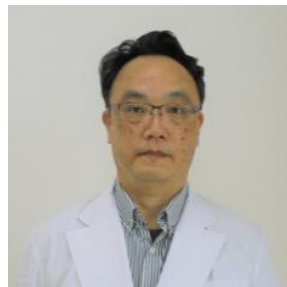
消化器疾患は食道から肛門に至るまでの消化管と肝臓・胆嚢・胆管・膵臓などの多くの臓器の疾患であり、疾患も多岐にわたりますが、当センターでは各医師がそれぞれの得意分野を活かし、高性能の診断機器(低被爆CTや高解像MRI など)を駆使して、ほぼ全ての消化器疾患の診療を網羅しております。

また当院の特徴のひとつは、高齢の患者様の診療実績が十分にあることです。高齢の患者様の多くは、併存疾患を持ち体力も個人差が大きいため、画一的な治療方針を立てることが困難です。そのため当センターでも個々の患者様の

体質や病状に合った、いわゆるオーダーメイド医療を実践し、また、安全性や低侵襲性を最優先した内視鏡治療や腹腔鏡手術にも積極的に取り組んでおります。

さて皆様、例えば日常生活において、腹痛や背部痛がある、胸焼けがする、食事量が減った、体重が減った、便秘をしている、肛門のイボや排便後の出血がある、そけい部(足の付け根)に出っ張りがある、などの症状があっても我慢したり放置していたりしていませんか？

安心して快適な毎日を送るためにも、些細な症状でも構いませんので、お気軽にご相談ください。



消化器センター長
三邊大介

脳ドックで NO 梗塞

突然死の8割が脳か心臓の疾患とされています

脳ドック検査では脳梗塞・脳動脈瘤、脳梗塞等、脳に関する様々な疾患を発見することができます。

早期発見の為の【MRI検診】を受けてみませんか？

ご相談窓口：TEL：045-815-2051

担当：健康管理室 宮本

総合案内（1Fロビー）での受付もしております。



MRI装置：Ingenia3.0T 3.0テスラ 【フィリップス社製】

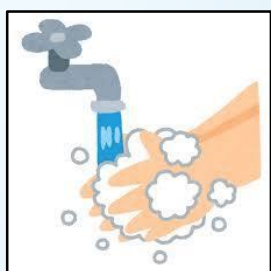
特集

【インフルエンザとノロウイルス】

感染症に【うつらない・うつさない】ために

冬はインフルエンザやノロウイルスが流行する季節です。感染症に「うつらない・うつさない」ためにも、日頃からできる感染対策が必要です。

3つの習慣と1回の受診



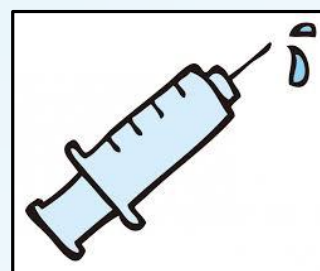
【手洗い】



【うがい】



【マスク】



【予防接種】

■インフルエンザワクチンの接種

インフルエンザワクチンを接種することをおすすめします。

当院でも、予防接種を受診出来ます。

■インフルエンザと診断されたら

- ◎周りにうつさないように外出をさけて、自宅で療養。
- ◎薬を処方された場合は、きちんと回数・量・期間を守って最後まで服用。
- ◎症状がでてから7日程度は、他の人にうつす可能性があるため、せきエチケットを実施。

■ノロウイルスと診断されたら

- ◎有効な治療薬はありません。しっかりと水分補給し脱水状態にならないように心がけましょう。
- ◎下痢がおさまっても、通常1週間程度、長い時には1ヶ月程度ウイルスの排出が続くときがあります。
- ◎排出後には、必ず石鹸で流水で手洗いを実施しましょう。